

種夜作國貞
集冊

鼠夜
詞譚
通

補
乃
三
編
子

六



~ 13
3697
6

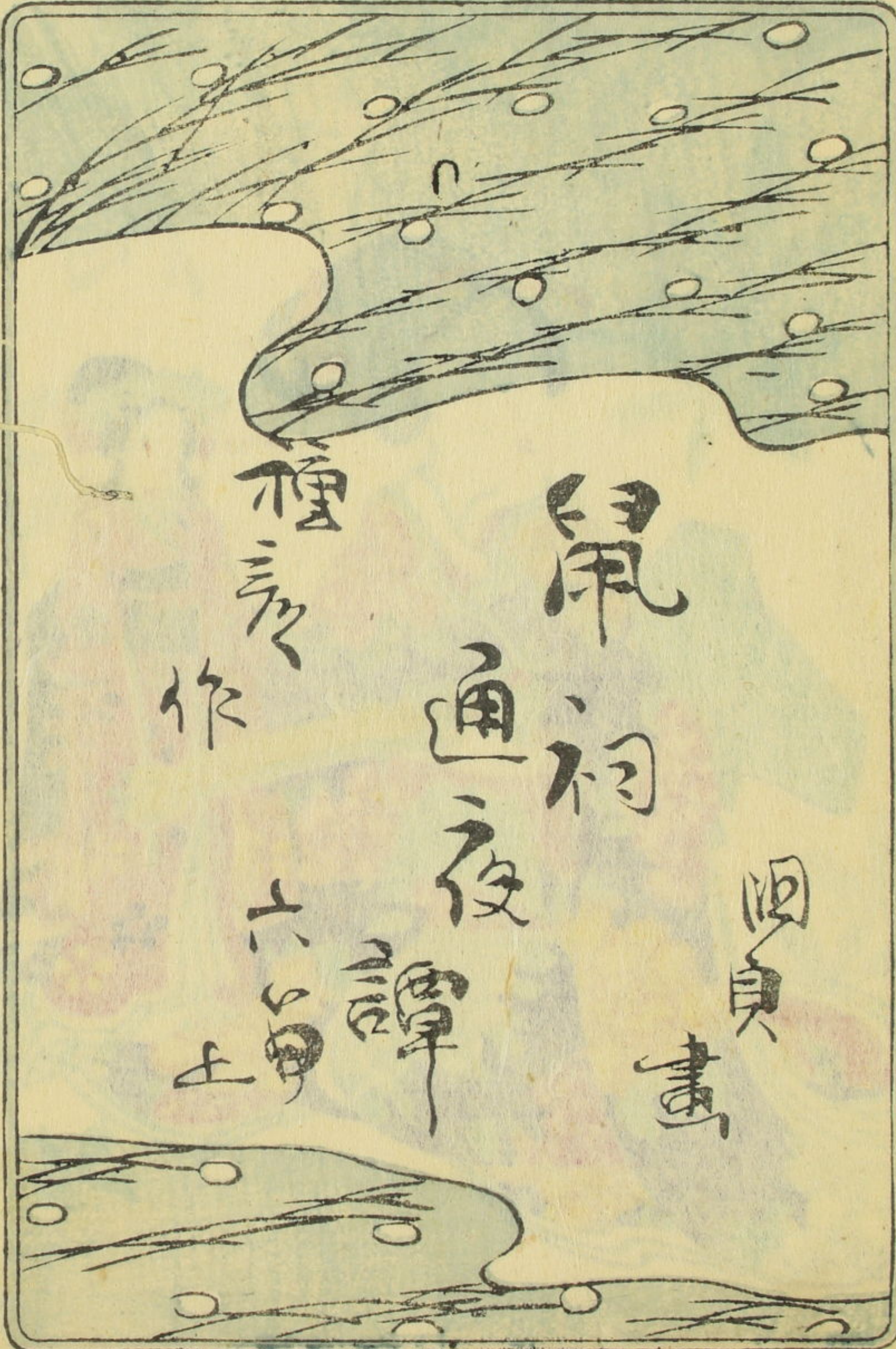




六編上



門へ13
 號3697
 卷 6



鼠洞

通夜

譚

種考
 作

四頁

畫

一

摺工のりつを聞ゆる純淡黒いせり難し此藍汁を加ふが爲易く
 多く色義し。狂言作者某云 生世話の著小骨が折ると時代りた
 度と混る作晴しと見るゆも榮あり草冊子も亦復同く鼠の
 秀倉のせり物とまで然許しとて堪る耳を取鼻ゆけり聞取
 傍問の時代りた古談を調合とこれ繪面の熱鬧とこれと讀み
 ありれと專小吉日話を卓散せしと意見する人二三あり故接戦の
 分て短く約めりげぬ藍汁勝則り黒と過と縹色ゆをぬきぬのつわ
 ゆらぬとすしとすしとすしと

慶應四戊辰孟春發販

種考識

見同六



山媛 瑣々女
本名あり



菱毛 鷲輔
潔中

三ノ目

三ノ目

三ノ目

三ノ目

三ノ目

三ノ目

三ノ目

三ノ目

三ノ目



種彦作國貞画

種彦作國貞画
この図は、種彦の作、國貞の画である。図中、女は、刀を手にし、鼓を打つ姿に描かれている。背景には、山や水、そして遠くに見える建物が描かれている。この図は、日本の伝統的な美術形式である浮世絵の一種である。

實母散

大家
實母散
中橋南傳馬町
千葉堂孝輔製

柳蔭月朝妻

山々亭有人作
梅朝樓國貞画

藪黃鵬八幡不知

山々亭有人作
錦朝樓芳帛画

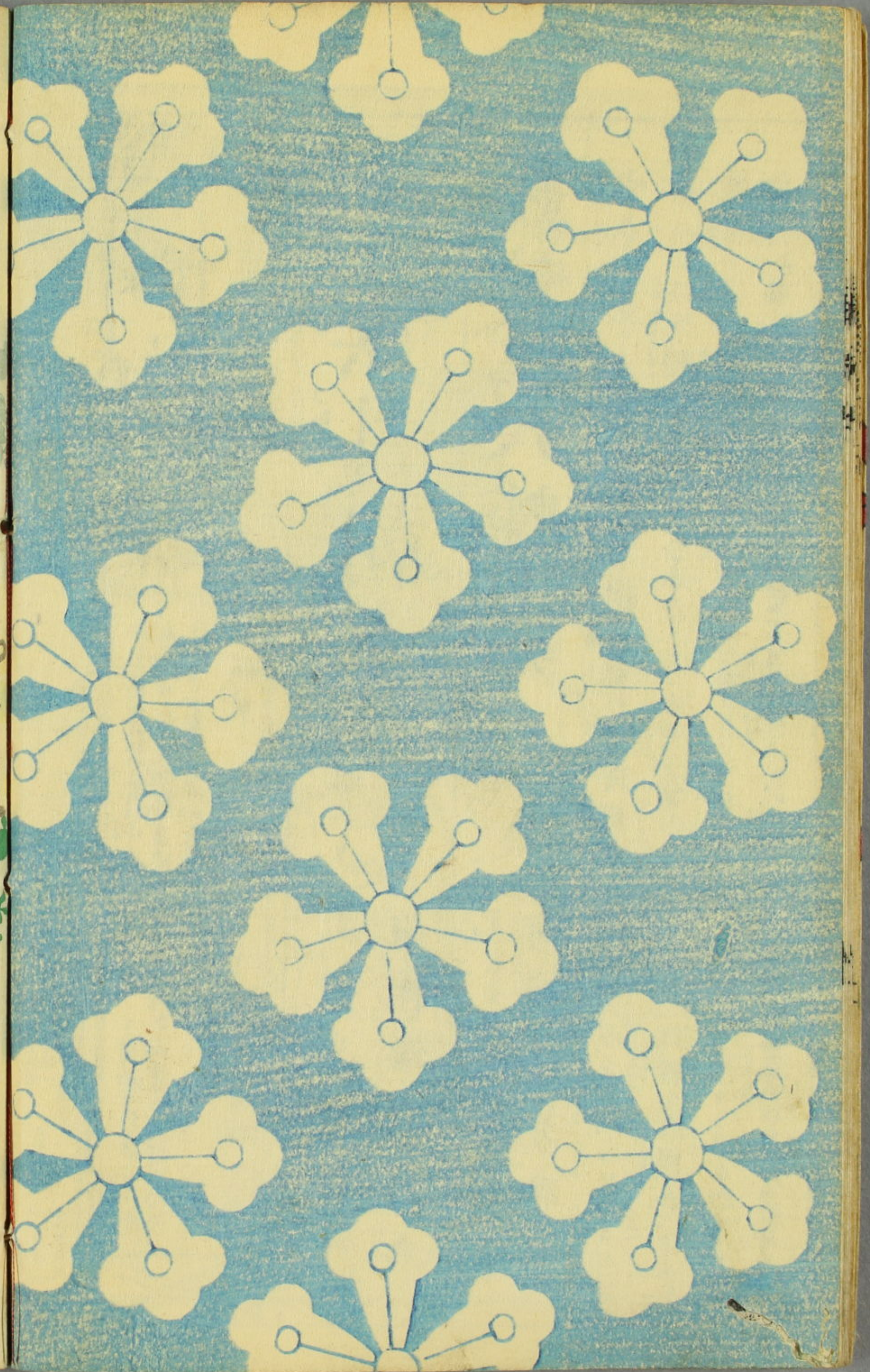
當春賣出... 柳蔭月の朝妻... 藪黃鵬八幡不知... 錦朝樓芳帛画... 山々亭有人作... 中橋南傳馬町... 千葉堂孝輔製... 實母散... 大家... 實母散... 中橋南傳馬町... 千葉堂孝輔製...



因貞畫

六册下

種彦





一
二
三
四
五
六
七
八
九
十
十一
十二
十三
十四
十五
十六
十七
十八
十九
二十

一
二
三
四
五
六
七
八
九
十
十一
十二
十三
十四
十五
十六
十七
十八
十九
二十

①
 ②
 ③
 ④
 ⑤
 ⑥
 ⑦
 ⑧
 ⑨
 ⑩
 ⑪
 ⑫
 ⑬
 ⑭
 ⑮
 ⑯
 ⑰
 ⑱
 ⑲
 ⑳

①
 ②
 ③
 ④
 ⑤
 ⑥
 ⑦
 ⑧
 ⑨
 ⑩
 ⑪
 ⑫
 ⑬
 ⑭
 ⑮
 ⑯
 ⑰
 ⑱
 ⑲
 ⑳

①
 ②
 ③
 ④
 ⑤
 ⑥
 ⑦
 ⑧
 ⑨
 ⑩
 ⑪
 ⑫
 ⑬
 ⑭
 ⑮
 ⑯
 ⑰
 ⑱
 ⑲
 ⑳

①
 ②
 ③
 ④
 ⑤
 ⑥
 ⑦
 ⑧
 ⑨
 ⑩
 ⑪
 ⑫
 ⑬
 ⑭
 ⑮
 ⑯
 ⑰
 ⑱
 ⑲
 ⑳

①
 ②
 ③
 ④
 ⑤
 ⑥
 ⑦
 ⑧
 ⑨
 ⑩
 ⑪
 ⑫
 ⑬
 ⑭
 ⑮
 ⑯
 ⑰
 ⑱
 ⑲
 ⑳

①
 ②
 ③
 ④
 ⑤
 ⑥
 ⑦
 ⑧
 ⑨
 ⑩
 ⑪
 ⑫
 ⑬
 ⑭
 ⑮
 ⑯
 ⑰
 ⑱
 ⑲
 ⑳

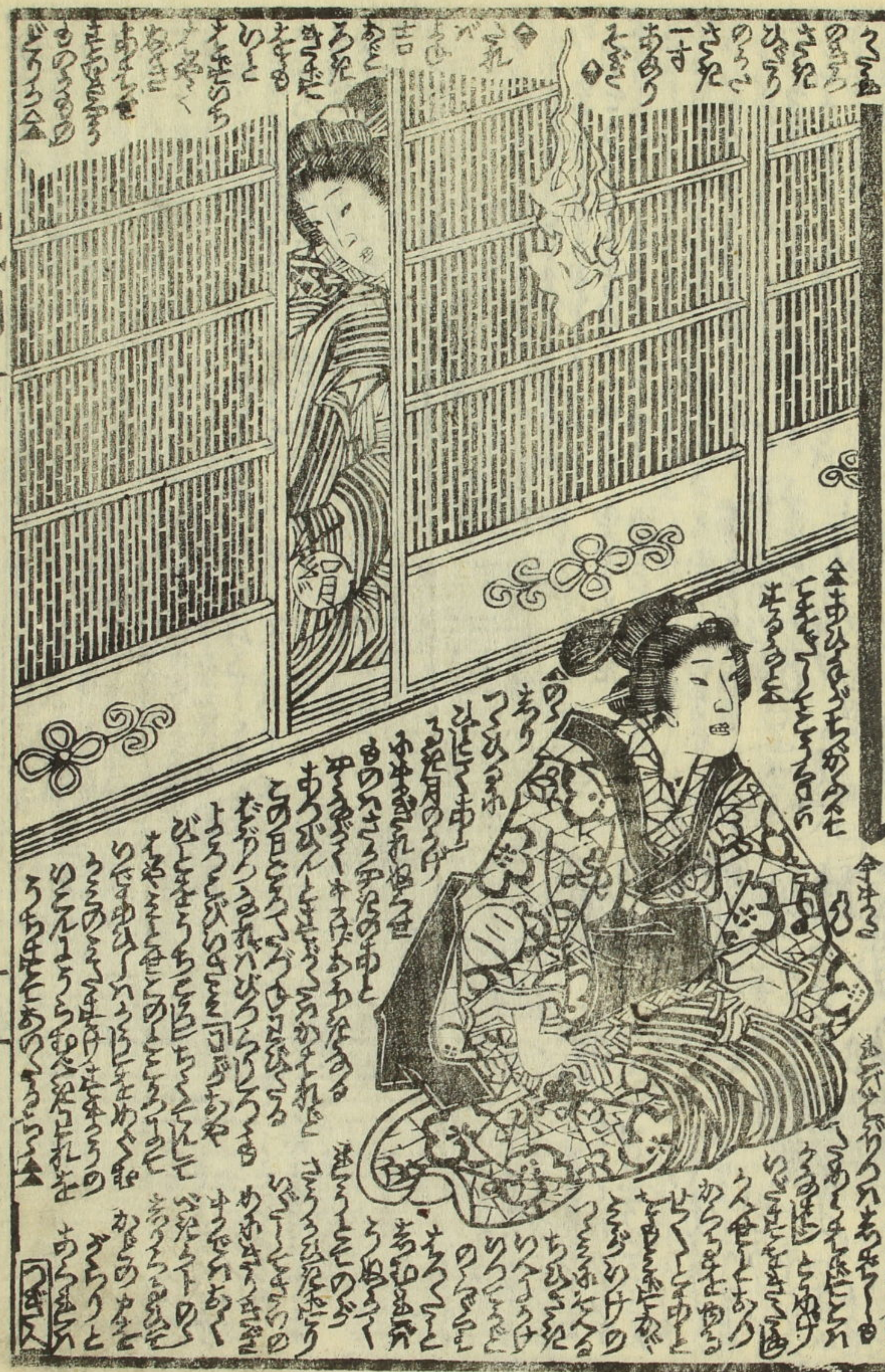
①
 ②
 ③
 ④
 ⑤
 ⑥
 ⑦
 ⑧
 ⑨
 ⑩
 ⑪
 ⑫
 ⑬
 ⑭
 ⑮
 ⑯
 ⑰
 ⑱
 ⑲
 ⑳

①
 ②
 ③
 ④
 ⑤
 ⑥
 ⑦
 ⑧
 ⑨
 ⑩
 ⑪
 ⑫
 ⑬
 ⑭
 ⑮
 ⑯
 ⑰
 ⑱
 ⑲
 ⑳

①
 ②
 ③
 ④
 ⑤
 ⑥
 ⑦
 ⑧
 ⑨
 ⑩
 ⑪
 ⑫
 ⑬
 ⑭
 ⑮
 ⑯
 ⑰
 ⑱
 ⑲
 ⑳

①
 ②
 ③
 ④
 ⑤
 ⑥
 ⑦
 ⑧
 ⑨
 ⑩
 ⑪
 ⑫
 ⑬
 ⑭
 ⑮
 ⑯
 ⑰
 ⑱
 ⑲
 ⑳

①
 ②
 ③
 ④
 ⑤
 ⑥
 ⑦
 ⑧
 ⑨
 ⑩
 ⑪
 ⑫
 ⑬
 ⑭
 ⑮
 ⑯
 ⑰
 ⑱
 ⑲
 ⑳

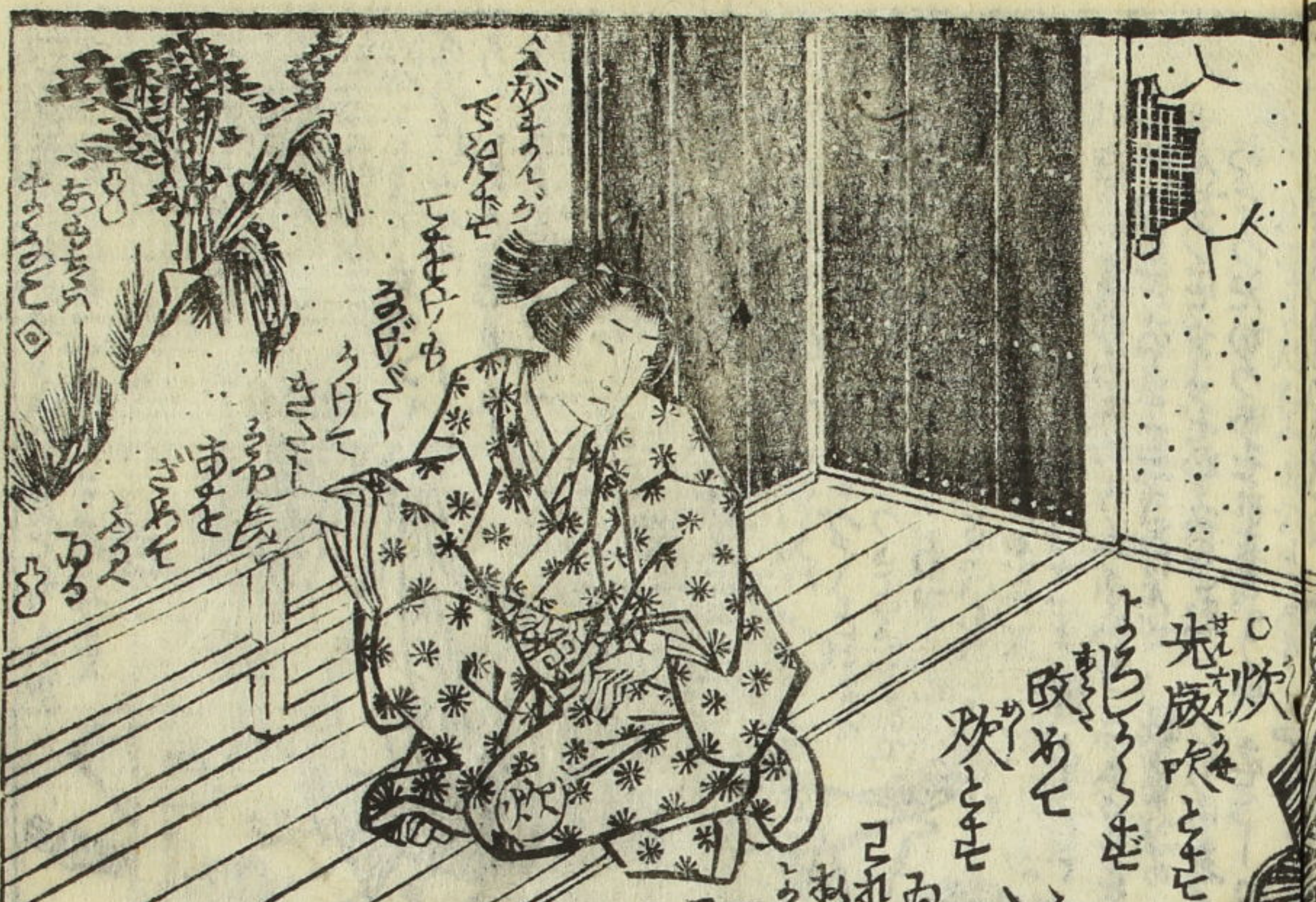


月夜の光を浴びて
 静かに寝る女
 夢の中に
 花の香りが
 漂ってくる
 遠くから
 来たか
 思ふ
 涙が
 頬を
 濡らす
 月夜
 静かに
 寝る
 女
 夢の中に
 花の香りが
 漂ってくる
 遠くから
 来たか
 思ふ
 涙が
 頬を
 濡らす



Handwritten text in the upper right section of the right page, written vertically in a cursive style.

Handwritten text in the middle section of the right page, written vertically in a cursive style.



Handwritten text in the middle section of the left page, written vertically in a cursive style.



明治四年辛未陽春開板標目

<p>上海志草飾譚 十二編 種彦作 國貞画</p>	<p>薄倂幼日記 二十編 春水作 三編 國貞画</p>	<p>童謡妙々車 廿四編 種彦作 廿五編 國貞画</p>	<p>鼠祠通夜譚 八編 種彦作 九編 國貞画</p>	<p>室所源氏胡蝶卷 二十編 種彦作 三編 國貞画</p>	<p>厚化粧萬年嶋田 十九編 春水作 國貞画</p>
<p>南傳馬町壹丁目 萬屋吉藏板</p>	<p>八大傳犬の双紙 二十四編 柳亭作 二十五編 國政画</p>	<p>花封蒼玉章 十編 種彦作 大尾 國貞画</p>	<p>明烏墨画通稱摺 十六編 種彦作 十七編 國貞画</p>	<p>筆海四國聞書 十三編 種彦作 十四編 國貞画</p>	<p>新局九尾傳 十二編 春水作 十三編 國貞画</p>

柳亭種彦著作
梅蝶樓
國貞画

